

SPAcE, コミュニケーション開発の重複履修等について

科目名 (略称) 下記「★3) 科目名について」参照	コース 修了要件 算入限度	重複履修	ルール	履修対象				Gコース科目抽選にご注意ください!			
				1学期	2学期	3学期	4学期	1学期	2学期	3学期	4学期
コミュニケーション開発	2単位まで	○	同教員は重複×(学期が違っても×) 別の教員であれば2単位まで重複履修可	社会系 GDP	社会系 (Gコース・留学生) GDP (※Gコース生優先)	生命系・自然系 (Gコース・留学生) GDP (※Gコース生優先)	生命系・自然系 (Gコース・留学生) GDP (※Gコース生優先)	抽選なし ※履修対象に注意	抽選なし ※履修対象に注意	抽選なし ※履修対象に注意	抽選なし ※履修対象に注意
IGS	2単位まで	○	同教員は重複×(学期が違っても×) 別の教員であれば2単位まで重複履修可	全	全	全	全	抽選なし	Gコース科目抽選 シラバスで メ切・登録URLを 要確認	Gコース科目抽選 シラバスで メ切・登録URLを 要確認	Gコース科目抽選 シラバスで メ切・登録URLを 要確認
GC	2単位まで	○	別の教員であれば2単位まで重複履修可 (ただし、学期が異なる場合は同教員でも重複履修可) 同期で同教員は重複履修×			全	全			Gコース科目抽選 シラバスで メ切・登録URLを 要確認	Gコース科目抽選 シラバスで メ切・登録URLを 要確認
IRC	4単位まで	○	4単位まで 重複履修○ 同期での重複履修× 1年次(3・4学期)→ 2年次(1・2学期) もしくは 1年次(2・3・4学期) → 2年次(1学期) ※いずれも1~2年まで1年間の連続履修が原則 下記★1)「IRCの履修上の注意」参照	Gコース 2年生以上	Gコース	Gコース	Gコース	抽選なし ※抽選者のみ履修可	Gコース科目抽選 (特選1のみ) シラバスで メ切・登録URLを 要確認	Gコース科目抽選 (特選1のみ) シラバスで メ切・登録URLを 要確認	抽選なし ※抽選者のみ履修可
AC1	1単位まで	×		全	Gコース(優先) GDP・留学生	Gコース(優先) GDP・留学生		抽選なし	Gコース科目抽選 シラバスで メ切・登録URLを 要確認	Gコース科目抽選 シラバスで メ切・登録URLを 要確認	
AC2	2単位まで	○	同教員は重複×(学期が違っても×) 別の教員であれば2単位まで重複履修可 AC1を修得済みであること				Gコース(優先) GDP・留学生				Gコース科目抽選 シラバスで メ切・登録URLを 要確認
RWC		○	2単位まで 重複履修○ 同期での重複履修× 2年以上の科目 3学期→4学期 連続履修が原則(4学期のみの履修は不可) アカデミック英語(ライティング)を履修済みであること 下記★2)「RWCの履修上の注意」参照			全 2年生以上	全 2年生以上			抽選なし	抽選なし
ISC	1単位まで	×		全	Gコース(優先) GDP・留学生	Gコース(優先) GDP・留学生		抽選なし	Gコース科目抽選 シラバスで メ切・登録URLを 要確認	Gコース科目抽選 シラバスで メ切・登録URLを 要確認	
TP1		○	同じ教員で同じ技能は重複履修× 重複不可となる例 1学期木曜7-8限 五十嵐先生 3学期月曜7-8限 五十嵐先生 ※時間割は年度によって異なる場合があります。 技能は4種類(Reading, Listening, Speaking, Writing) 各授業のシラバスで技能を確認すること。	全	全	全	全	抽選なし	抽選なし	抽選なし	抽選なし
IP1		○	同じ教員は重複履修× (別の教員は重複履修○) 2019年度以前にIP1を修得済みの場合 科目名にかかわらず 別の教員であれば重複履修○ 2019以前に修得した同じ教員は通常2単位まで重複履修○	全	全	全		抽選なし	抽選なし	抽選なし	
MUN		○	2単位まで重複履修○ ①TOEIC600点(リスニング4技能平均147)以上レベルが受講可 ②定員30人(Gコース優先ではない) ③模擬国連に参加可能な学生が優先	全・EPOK	全・EPOK			抽選なし	Gコース科目抽選 シラバスで メ切・登録URLを 要確認		

★1) IRCの履修上の注意

- * IRCは欧米の大学を想定した授業スタイルで展開する非常にハイレベルな授業です。
- * 原則として以下のいずれかの形式で1年間連続履修し、留学できるレベルまで英語力を高めることをめざします。
 - ① 1年次
 - ② 1年次
 スタandardな履修パターンは①1年次3学期スタートです。

- * 自分の英語力や高い学習意欲で頑張れるかよく考えて履修すること。
- * IRCは非常に難易度が高く、レベルの高いディスカッションが展開します。リスニングとスピーキングの基礎力があり、難解なテキストにもひるまず課題にも熱心に取り組み、プレゼンテーションまで努力を継続できる学生が受講すること。
- * 長期留学をめざす方にとっては、海外の授業スタイルや学習量を体感できるので留学準備としてもお奨めします。
- * 継続して同じクラスメイトと学ぶので、連帯感が生まれて苦労や達成感を分かち合う楽しさも味わえます。

★2) RWCの履修上の注意

- * RWCは2年次以上対象。1年次は履修不可。
- * アカデミック英語(ライティング)を修得済みであること。
(外部検定試験のスコア基準を満たし、同科目が単位認定されている場合も認める。)
- * RWCは以下のいずれかの形式で履修すること。
 - ① 3学期-4学期 (連続履修)
 - ② 3学期 のみ履修

* 3-4学期は連続した授業内容のため、3学期を履修せずに4学期からの履修は認めない。

★3) 科目名について

- * 学務システム、成績表、成績証明書には「上級英語(略称)」の科目名で表示されます。
- 例: IGS⇒上級英語(IGS)